

えんじゅ

令和5年12月1日発行
松原小学校 N014

** 当面の主な行事予定 **

【 令和5年度 12月 】

- 1 (金)5年生社会見学
- 6 (水)授業参観
- 7 (木)松林クリーン作戦
- 8 (金)松林クリーン作戦
人権作文発表会
- 1 2 (火)交通安全御礼の会
6年生英語検定
- 1 3 (水)委員会
- 1 5 (金)4年生社会見学
- 2 1 (木)給食最終日
大掃除
- 2 2 (金)終業式

** 当面の主な行事予定 **

【 令和5年度 1月 】

- 1 (月)元日
- 8 (月)成人の日
- 9 (火)始業式
セーフティネット
- 1 0 (水)給食開始
交通安全指導
- 1 6 (火)総合学力調査
- 1 9 (金)研究会 (5限授業)
- 2 6 (金)松小子ども祭り

家庭学習週間

～11月27日～

2学期の家庭学習週間を開始しました。子供達は日々学校に於ける授業を受け、家庭では宿題等の課題をこなしと言った規則正しい生活を送るように心掛けていることと思いますが、改めてその取組を確認する機会を設けることは意義深いことであると思います。

「家庭学習がんばりカード」には自分で決めた学習内容、実際に費やした学習時間、学習を振り返った感想等を記述するようになっていました。また保護者の方からコメントをいただく欄も設けています。

学期毎に行っている取組ですが、今回も「週間」を「習慣」に昇華させていく子供が増えていくことを期待しています。

まず、やってみて ～先人の教えより～

幕末の志士である吉田松陰さんの名言に「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」とあります。夢を持つことの大切さとともに、自分にとってできるかできないかではなく、まずやってみることの大切さが言及されています。

子供は基本的にやってみることが好きです。やってみてうまくいくとやってみることが更に好きになります。そしてうまくいくことが続くとやってみることが大好きになります。理想的な子供の姿かもしれません。

「まず、やってみる」ことができる環境、やり続けることができる環境、やるのが大好きになる環境を学校生活の中に構築していきたいものです。

朝マラソン開始 ～11月14日～

雨天の影響で1日延期となりましたが、14日から朝の練習を開始しました。運動場に準備した3つのトラックを低・中・高学年ごとに約5分間周回しました。



既に体育の時間に練習していることもあって軽快に走っている子、苦しみながらも5分間走り続けている子など様々な状況が見られました。

本番に向けて徐々に体力を高めていくとともに、最後まで走り続ける精神力を鍛えていける機会であってほしいものです。

音楽会 ～11月15日～

4年振りのフル音楽会でした。155席準備した席を超える参観者がありました。児童会の司会による発声で開始しました。



歌として「ゆうきのうた」1・2年生、「夢見るジャンプ」3・4年生、「この星に生まれて」5・6年生、合奏として「聖者の行進」1年生、「ラデツキー行進曲」3年生、「ホールニューワールド」5年生、「小さな世界」2年生、「明日はきっといい日になる」4年生と進行し、最後は6年生による「ルパン三世のテーマ」で締めくくりました。

保護者数を大幅に超える観客の方々からは暖かい眼差しと拍手を頂きました。13時15分から1時間超の素敵なひとときとなりました。

喫煙防止教室 ～11月28日～

今年も校医の森本先生を講師にお迎えし、5年生が学習しました。3択クイズを織り交ぜながらの煙草の害についての講義でした。



講義の中では、「煙草を吸えば体に害があるということはほとんどの人が知っているのに煙草を吸い続ける人が絶えないのはなぜなのだろうか」といった問いかけがありました。答えの例としては、煙草の中毒性、原因としての煙草を吸うという行為と結果としての体の不調との間にかかなりの時間的な隔りがあること等を挙げられていました。

今回の講義が、子供達が自らの将来のことを長期的な視点で考え予防の必要性を感じるきっかけになればと思います。